

登米市議会（令和6年3月号）

すとうこうき議会報告

政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を守る！
笑顔輝く登米市民を守る！

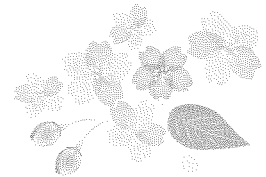


発行／須 藤 幸 喜 TEL／090-7937-7026
住所／登米市登米町小島大野前84番地5

桜の開花が待ち遠しい季節になりました。

令和6年度を迎え、登米市の将来を見据えた計画が示されましたのでお知らせいたします。

さらに、これまで民間貸付としておりました、旧仙台学寮が一転売却するとの方向性も示されましたので、これまでの歴史も交えお知らせいたします。



（仮称）地域交流センター計画の現状

（仮称）地域交流センター計画は、合併特例債期限の令和12年度を完成年として、基本構想・基本計画を急ぎ策定することとしております。

計画にあたり3地区限定とする住民説明会を行うとの方針を明らかにしました。

3地区は

- | | |
|------|--|
| 迫 地区 | 日時：令和6年4月22日(月) 18時30分～20時
会場：迫公民館 2階 軽運動場 |
| 米山地区 | 日時：令和6年4月24日(水) 18時30分～20時
会場：米山農村環境改善センター 多目的ホール |
| 登米地区 | 日時：令和6年4月26日(金) 18時30分～20時
会場：登米総合支所 2階 201会議室 |

令和5年度から令和6年度の継続費で、基本構想及び基本計画の策定を行っています。

基本構想、基本計画策定支援業務

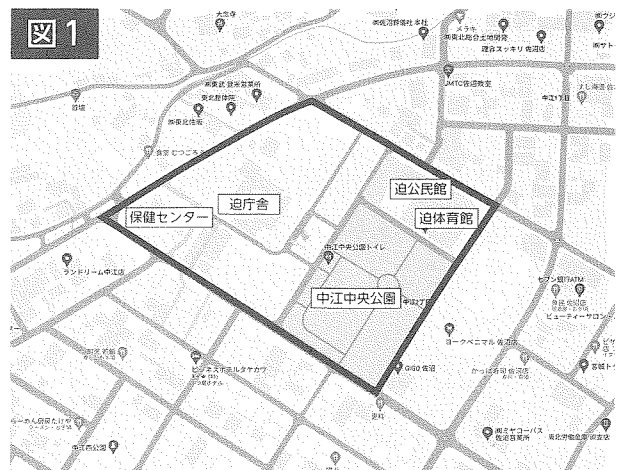
26,400千円（令和6年度予算）

さらに、右記区域の測量業務を行います。

迫庁舎、保健センター、迫公民館、迫体育館、
中江中央公園（図1参照）

現況測量業務 委託業務

6,619千円（令和6年度予算）



枠で囲った部分が測量予定地

説明会にぜひ参加され、皆様の意見や要望を直にお話してください。

新たに示されたハード事業

南方地域統合小学校新築工事

(令和10年度開校、事業費総額22億8千
百3万9千円)、「地方債、一般財源」

(仮称) 東部学校給食センター建設事業

(北部、南部、東部東和、東部津山の4施設
統合とした施設。令和9年度供用開始、事業
費総額19億8千9百8十9万9千円)「地
方債、一般財源」

すでに米山地区公共施設複合化整備計画(小学校、公民館、体育館、児童館、米山総合支所)の実施や東和地域の小学校再編は、統合校となる校舎の整備(東和中学校の改修による併設)を行い、令和7年4月開校に向けても進んでおります。

将来を見据えた計画となるのですが、補助金以外の財源については合併特例債であろうと借金となることから、将来に向けての子孫への付け回しにならないか危惧するところです。

市民が求める生活の質の向上と費用対効果を今後も考え、選択に誤りのないようにしてまいります。

旧仙台学寮、民間への貸付から一転、売却へと方向転換

令和3年度、旧仙台学寮利活用検討プロジェクト推進
チームにより検討が進み、議会総務企画常任委員会及
び登米区長会へ

「土地は観光物産テナントの併設を条件に民間へ貸付
し、地代は本市の子供たちの未来を育む教育資金とす
る。(建物解体)」との説明があった。

令和6年2月、総務企画常任委員会へ、テナント併設
を条件とした貸付の実効性は低く、長期間の貸付料収
入よりも、時期を見計らった一括売却の方が市にとっ
て有益であると判断したと突然の報告を受けた。

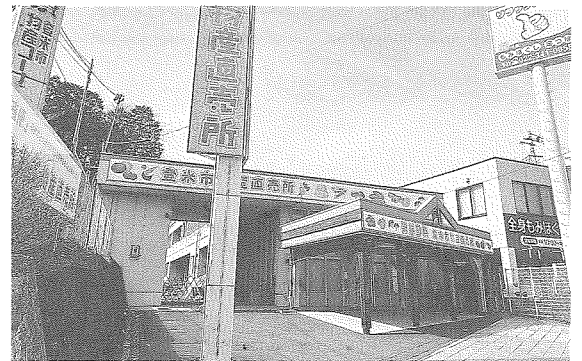
見直し条件としては、

- ・土地について、貸付から民間へ売却する方向へ見直す。
- ・建物についても解体せず土地と一括で売却する。
- ・観光物産テナントの併設は条件としない。

今後の方向性

「土地及び建物を民間へ売却し、売却金額は公共施設等
維持管理補修基金へ積立て、教育施設等の修繕・改修
費用に活用する」とのことであった。

戦後の復興期、仙台に地元出身者のための学生寮を
建てられたことは、時代の要請を先取りした正に教育
的信念そのものであり、歴史的背景を無視し、市民へ
経過も示さず進められていることに遺憾とするところ
です。



旧登米市立仙台学寮

昭和26年、元仙台平織物会社寄宿舍跡
(当時の住所：仙台市荒巻杉添4-9)を、
当時登米高等学校長であった 阿部孝顕
(あべこうけん)氏「故人：元仙台市議
会議員」の「人材の育成はまず学ばし
むること」の熱意により、昭和27年4
月「登米高等学校仙台学寮」として発
足した。【金融公庫借入金：1,526,000
円】、【設立当時の寮費：2,500円】

昭和29年学寮を補助すべく「登米高
校仙台学寮設置条例」「登米町立仙
台学寮条例」が制定された。

昭和56年鉄筋コンクリート造2階
建て新設(延床面積：487.80㎡)、
現在まで築42年

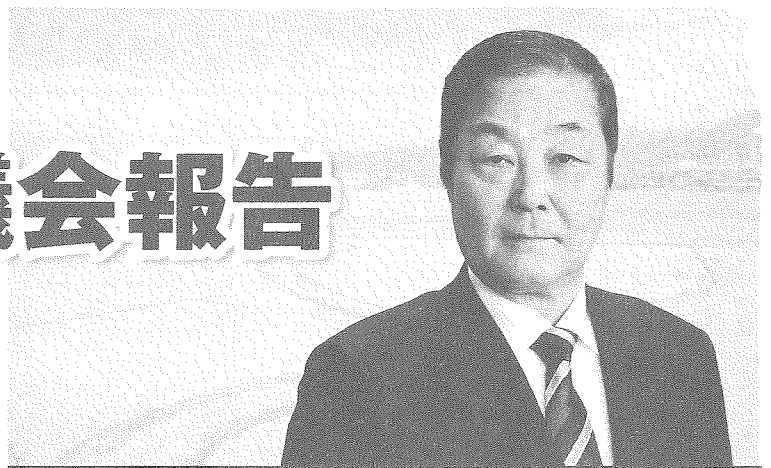
平成31年4月仙台学寮条例廃止、
開寮から閉寮まで、およそ450名の
学生が利用した。

資料提供：令和4年実施、登米高校創立
百周年記念誌『風見鶏』より

すとうこうき議会報告

政治信条

子どもと家族をまもる！
生活と環境をまもる！
笑顔輝く登米市民をまもる！



発行／須 藤 幸 喜 TEL／090-7937-7026
住所／登米市登米町小島大野前84番地5
e-mail／kouki_sutou0705@yahoo.co.jp

三寒四温となってきたおり、春の訪れが待ちどろしい季節となりました。

市民皆様におかれましては、体調にご留意くださいますようお願い申し上げます。

さて、登米市議会は3月12日で2月定期議会を終了いたしました。

私の一般質問では、「子育て用品支給券の再開を」と「登米町に子どもや親子そして高齢者まで集える公園整備を」の2つの質問を市長に質しました。

子育て用品支給券再開は出来ないか

物価高騰と人口減少が続く中、子育てに奮闘している家庭への一助となる質問です。

問 令和18年から令和30年まで支給していた1歳までの「子育て用品支給券」再開は出来ないか。

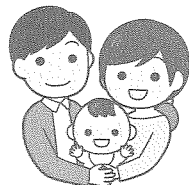
答 本市で独自事業として行ってきたものだが、「誕生祝金」として現金支給に切り替えた。

問 他自治体との差を明確にするための支給再開とし、「子育てロードマップ」に示すことを望むが。

答 本市の支援水準は他自治体からしても上位に位置していることから、現時点では新たな独自の支援策は予定していない。

問 新たな独自支援は無いとしているが、現在の誕生祝金への加算としたソフト面の充実を検討しては。

答 しっかりとした周知をし、充実に努める。



登米町に子どもや高齢者の集える公園整備を



寺池城址公園（石垣と冠木門の現状）

問 寺池城址公園の木々を剪定や除去し、景観を整えてはどうか。

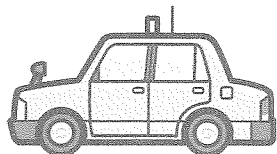
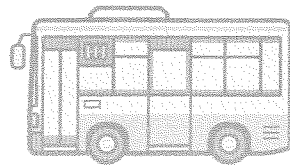
答 適切な公園環境の維持管理に努めて行きたい。

なお、地域の公園整備に当たっては、市有地の活用も含め、調査研究をする。

日常生活をよりすごしやすい環境に！

市民の方々に個人広報を渡していると、多くの皆様から、タクシーが無くなり病院や買い物に出かけるにも不自由であるとの要望が多く寄せられます。

本市は現在、市民バスと住民バスを運行しておりますが、時間の制約や目的地への到達に不便であることがその理由に挙げられております。



そこで、市は自宅前から目的地そして自宅前までの乗車が可能な「デマンド型乗合いタクシー」への移行を行っております。

現在、市では5地区（米川・錦織・米谷・森・浅水）での運行となっておりますが、登米町での運行に向け活動してまいります。

消防後援会発展的解散に敬意と御礼

昭和28年5月1日、登米町在住の有志が、災害防止の改善発達と登米町消防団の活動を援助し、促進を図る目的で組織され「登米消防団後援会」として設立した。

（登米町史掲載）

後援会は歴史の中で先人から防火、消防精神を受け継ぎ、消防団の後方支援として72年間に渡り物心両面の支援を行うなど、大きな役割を担ってこられました。

その功績は大きく、登米市の消防力は強化され、さらには後援会での要望活動等により消防団の処遇も改善されました。

時代の流れと共に消防団を取り巻く環境も大きく変遷し、消防団の後援会組織としての役割は十分に果たしたとし、令和7年3月31日をもって、惜しまれしも解散することとなりました。

この間、多くの方々によって受け継がれてきました登米町消防後援会に対し改めて御礼を申し上げます。

「ありがとうございました」



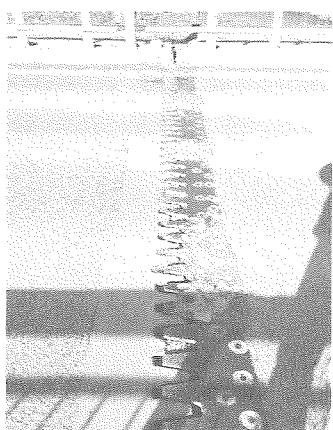
登米大橋の修繕が行われます

令和4年2月号で、登米大橋の道路の継ぎ目（ジョイント）部分1カ所が、他の継ぎ目より大きく、不安である旨の話をお知らせをしました。

宮城県東部登米土木事務所道路管理班へ、明らかに広く下の状況も見えることからの現状説明と、現状に不安を抱えている市民の声を伝え、早急な対応を申し出てまいりました。

この度、東部登米土木事務所より、令和7年度予算に組み込み修繕整備を行うという回答がありました。

3年という長きに渡った交渉結果が実を結びました。



新春号

すとうこうき議会報告

政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を守る！
笑顔輝く登米市民を守る！



発行／須藤 幸喜 TEL／090-7937-7026
住所／登米市登米町小島大野前84番地5

新年あけましておめでとうございます。

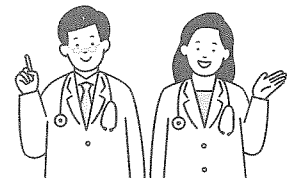
市民の皆様におかれましては、すばらしい新春をお迎えになったことと心よりお喜び申し上げます。

さて、先にお知らせしておりました、市内のがんやがん治療で苦しんでいる方々のサポートをしている団体からの相談を受け、本市市民病院と打ち合わせを行い検討を重ねてきました「アピアランスケア外来」も、登米市民病院内に開設され、この間患者や支える家族の相談を受け、順調に運営されてきております。

さらに、生活に直結している重要なライフラインである「飲料水」、昭和52年の供用開始から40年が経過している「保呂羽浄水場」ですが、将来の水需要を踏まえた施設の再構築と老朽化の懸念に対応するとともに、維持管理における資源の効率化を図るため、より安全・安心な浄水水質を確保するため、「膜ろ方式」による浄水場の更新工事が始まりましたので紹介いたします。

本年も、市民に密着した情報をお知らせいたします。

アピアランスケア外来の実績



外来による相談としては、院内外来、院内化学療法、院内透析、院内病棟や院外も交え、さらには、昼と夕に行われる職員研修も併用しての対応となっております。

令和6年実績

開設日	6月12日	6月20日	7月10日	7月24日	7月31日	8月14日	8月28日
実績人数	7	5	14	11	13	13	19

開設日	9月11日	9月25日	10月9日	10月23日
実績人数	16	11	12	13

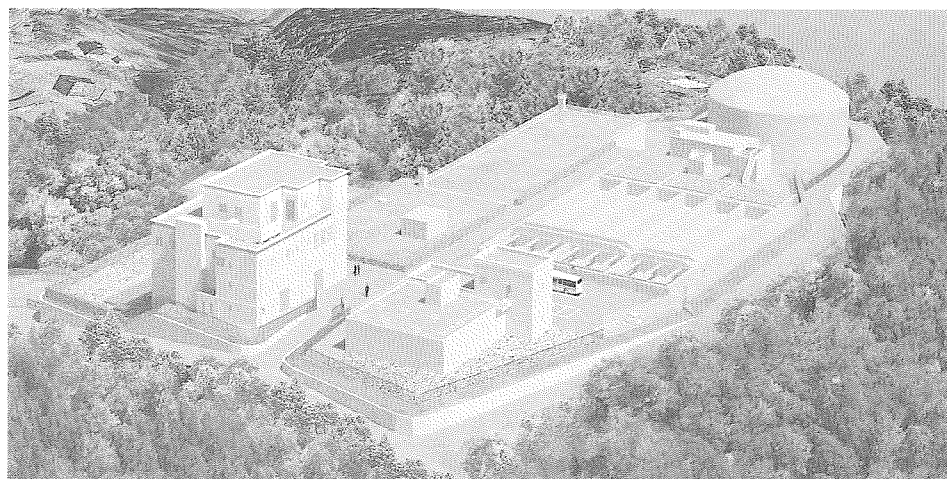
(6月開設から10月までの実績です)

予約が必要です、主治医または看護師にお申し出ください。他院治療中の方は、開設日にお問い合わせ願います。場所は登米市民病院地域医療連携センター2階 がん相談支援室

問い合わせ先（予約受付） アピアランスケア外来 電話0220-22-5511（代表）

アピアランスケアの窓口では、がん治療に伴う、脱毛やつめの変化、皮膚の変色などの外見の変化に対する悩みなどに対して、ソシオエステティシヤンの資格を持つ相談員により、それぞれの状態に応じたセルフケアに対するアドバイスやトレーニング、ウィッグの選定や乳房切除後の補整具などに関する情報提供が行われます。

登米市保呂羽浄水場再構築事業、運用開始は令和11年4月予定



完成予定図

施設名称：保呂羽浄水場

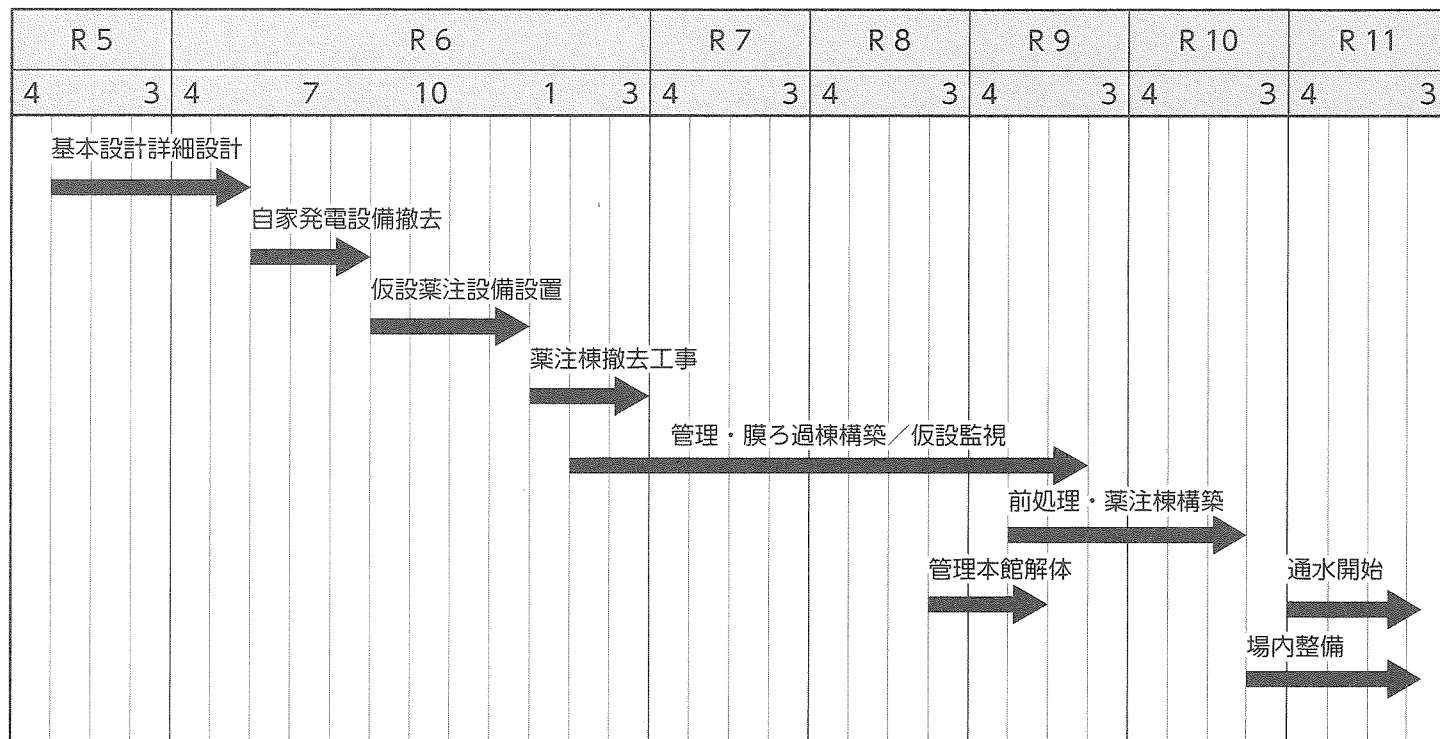
建設場所：登米市登米町寺池道場80

敷地面積：27,552.13㎡

計画一日最大級水量：26,000㎡

水源：一級河川北上川水系北上川
(下り松ポンプ場より圧送で導水)

全体工程



市民要望完結（県道に付随している用水路安全柵全面改修完了）



修繕要望時



仮改修（単管設置）



完全改修

市政への思いをお寄せください（TEL 090-7937-7026）